

地域安全ニュース

平成 30 年 4 月 20 日発行
平成 30 年度第 1 号
安平町防犯協会・苦小牧地方防犯協会

犯罪から子どもたちを守る！

すっかり春らしくなり、これから外で遊ぶ子どもを目にする機会も多くなっています。

子どもが成長するに伴い「ひとり」や「友達同士」での行動が増え、大人の目が届きづらくなります。近年、誘拐やいたずらなど子どもが被害者となる事件が全国的に増加傾向にありますので、子どもを持つ家庭では下記を参考に事件・事故に遭わないよう子どもが遊びに出かけるときの「約束ごと」を必ず決めましょう。

なお、町内では、子ども安全パトロールや地域見守りネットワーク、青色回転灯車両によるパトロールなど、子どもの安全を守るために日々活動が実施されています。

子ども（小学生）被害の特徴

- ・多発する時間
14 時～18 時（下校～夕食までの間）
- ・子どもの様子
被害に遭った場合、「親に言うと叱られるかも」と恐れてしまい、なかなか言い出せないのが特徴。

子どもたちが安心して生活できるように日ごろから子どもとコミュニケーションをとって、子どもが普段と様子が異なる時は優しく声をかけてあげましょう。

また、普段から防犯グッズを携帯させることも効果的な防犯対策のひとつと言えます。

例) 大音量で危険を知らせる防犯ブザー、子どもの居場所が分かる GPS 機能付きの携帯電話、暗い夜道でも安心な携帯ライト

子どもとの約束ごと

- ①知らない人についていかない

※こういう言葉に気を付けましょう。

「駅はどっちにあるの？一緒に行ってくれない？」

「落し物と一緒に探して？」

「お家の人が呼んでるから一緒に行こう！」

「あもちゃを買ってあげるよ。一緒に遊ぼう」

- ②ひとりで遊ばない

※年少者は、保護者の目の届くところで遊ばせましょう。

※複数で遊んでいれば、仲間が大人に危険を知らせることができます。

- ③外出かけるときは

誰と・どこで（遊ぶか、勉強するか）・何時頃帰るかを伝えましょう。

※約束の時間に帰ってこないとき、探す場所の検討をつけることができます。

④連れて行かれそうになったときは、大声で「助けて」と叫ぶ。

※普段から大きな声を出す訓練をしましょう。

【不審者や不審車両を見かけたら、警察署・最寄りの駐在または役場総務課までご連絡を！】

苦小牧警察署☎ 0144㊂0110・追分駐在所☎ ②2003・安平駐在所☎ ②2339

早来駐在所☎ ②2030・遠浅駐在所☎ ②2211・役場総務課☎ ②2511

ほくとくん防犯メールをご利用ください

道内の各警察署から、子どもに対する声かけ事案や犯罪から身を守るために必要な犯罪発生情報、防犯対策情報を電子メールを使って皆さんとのパソコンや携帯電話へお知らせします。

登録は、北海道警察ホームページ <http://www.mmg.police.pref.hokkaido.lg.jp/>

へアクセスしてください。

